

<別紙1>

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

株式会社R-CORPORATION

②施設・事業所情報

名称：境町パイナップル保育園	種別：認可保育所	
代表者氏名：勝又 恵子	定員（利用人数）：90 名	
所在地：〒210-0838 川崎市川崎区境町11-9		
TEL：044-222-8686		
ホームページ： https://shafuku-doujinkai.or.jp/facility/nursery-school/sakaicho-pineapple		
【施設・事業所の概要】		
開設年月日：2016年04月01日		
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 同塵会		
職員数	常勤職員：23 名 非常勤職員：13 名	
専門職員	（専門職の名称）： 名	
	保育士：28名 看護師：2名	
	子育て支援員：1名	
施設・設備 の概要	（居室数）	
	居室：0歳児室	（設備等） 設備：調理室
	居室：1歳児室	設備：調乳室
	居室：2歳児室	設備：遊戯室
	居室：3歳児室	設備：医務室
	居室：4歳児室	設備：事務室
	居室：5歳児室	設備：職員更衣室
	居室：一時保育室	設備：トイレ
	設備：ホール	
	設備：エレベーター	
	設備：園庭	

③理念・基本方針

<保育理念>

1. 児童福祉法に基づき、人権や主体性を尊重し、自ら伸びゆく可能性を信じて、お子様のために誠意の限りを尽くします。

2. 子どもが現在をもっともよく生き、一生を通じて学び続ける姿勢を持ち、幸せな人生を送るための土台を築いていきます。

<基本方針>

1. 当園は、全ての子どもが健やかに成長するために、適切な環境を等しく提供することを目指します。

2. 当園は、保育・教育の提供に当たり、利用する子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進するため、子どもの意志及び人格を尊重して保育・教育を提供するよう努めます。

3. 当園は、子どもの家庭及び地域との結び付きを重視した運営を行うとともにその支援を行い、都道府県、市町村、小学校、他の特定教育・保育施設等、地域子ども・子育て支援事業をおこなうもの、他の児童福祉施設その他の学校又は、保健医療センターサービス若しくは福祉サービスを提供するものと密接な連携に努めます。

<保育目標>

1. 基本的な生活習慣を身につけ、心身ともに健康な子ども
2. いろいろなことに興味や関心をもち、主体的に遊び、意欲的に取り組む子ども
3. 豊かな心をもち、自分も友だちも大切にできる子ども
4. 自律心や社会性を身につけ、平和を愛する心をもつ子ども

④施設・事業所の特徴的な取組

<境町 pinaapple 保育園の特徴的な取組> (基本情報 I-3 の記載事項)

- モンテッソーリ教育の一部取り入れ(異年齢保育・英語・モンテ教材提示)
- 養護老人ホーム フェニックスとの交流(併設)
- 健康な体づくり(毎日の散歩・幼児年齢にあったうんどう遊び・食育)
- 障害児保育・一時保育
- 地域支援(園庭開放・育児相談)

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2023年06月30日(契約日) ~ 2024年01月31日(評価結果確定日)
受審回数(前回の受審時期)	1回(2018年度)

⑥総評

【境町 pinaapple 保育園の概要】

●境町 pinaapple 保育園は、社会福祉法人同塵会(以下、法人という)が運営する認可保育所です。法人の設立は昭和41年にまで遡り、翌42年には特別養護老人ホームを横浜市で最初に運営を行い、横浜市港南区に「特別養護老人ホーム芙蓉苑」を開設しました。以降、グループホーム・横浜市地域ケアプラザ・認可保育所等を複数運営し、主に横浜市・川崎市を中心に地域福祉社会の創造に向けて貢献しています。

●境町 pinaapple 保育園は、JR川崎駅よりバス約5分、「さつき橋」下車徒歩約2分の場所に位置しています。保育園は、法人が運営する「特別養護老人ホーム境町フェニックス」と合築され、玄関は別々ですが双方の行き来が可能な造りとなっており、保育園と特別養護老人ホームの間に設けられたそれぞれのホールは、パーティションを外すと一つの大きなホールになるよう設計されており、高齢者との異世代交流が行われ、10月には合同でハロウィンフェスティバルを開催する等、活発に活動が行われています。

●境町 pinaapple 保育園周辺は、産業道路につながる101号線、交通量の多い第一京浜道路がありますが、車道と歩道の分離は整備及び舗装され、歩道幅も広く安全は確保されており安心です。地理的に比較的大きな公園が点在し天気の良い日は、子どもたちは散歩に出かけています。園の立地は、鶴見川と多摩川の間に位置し海にも近い為、毎月の災害避難訓練と共に地域町内会と共同で避難訓練も実施し、合築の特別養護老人ホ

ームとの協力体制も確立し、災害時に高潮が心配される場合は、園舎の2階または鉄筋5階建の特別養護老人ホームでの垂直避難を可能としています。

◇特長や今後期待される点

1. 【高齢者施設との活発な交流】

境町パイナップル保育園の園舎は、特別養護老人ホーム境町フェニックスと合築であり1階は廊下でつながり、両施設の間には共同のホールがあり、合同イベントや老人ホームへの訪問等、日常的に交流しています。福祉の分野では子どもと高齢者との交流は双方にとって極めて有効であると言われています。子どもにとっては高齢者と触れ合うことで先人の智慧を実際に教えてもらうことができ、同時に、高齢者が身近にすることで、自然と手助けをしたり、思いやりの心が育まれています。

2. 【一人ひとりを大切に丁寧な保育を目指して】

重要事項説明書の「保育方針・特徴」欄には「楽しい園生活」「命を大切にする保育」「一人ひとりを大切に丁寧な保育」と記載されています。これらを実現するために、園ではクッキング活動や毎日の散歩(健康な体作り)、異年齢保育(豊かな人間関係)、運動あそび(安全な運動の楽しみ方)等、様々な活動を通じて子どもたちの五感や非認知能力の向上を目指しカリキュラムにも工夫を取り入れています。

3. 【モンテッソーリ教育と英語教育を取り入れた保育の実践】

境町パイナップル保育園では、モンテッソーリ教育を通して、命の営みや自然の美しさ、心の安定、数や文字への理解を深めています。モンテッソーリの理念に沿った教育を行っているものの、形式に捉われることなくその本質を保育に生かし、子どもの成長をサポートしています。また、英語教育では楽しく学びながら子どもたちの英語への興味・関心を深めるよう取組み、境町パイナップル保育園では5歳児クラス全員が楽しく英語を学んでいます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

施設名 境町パイナップル保育園

《第三者評価を受審した感想・自己評価での取組の感想》

園長、主任及び各部署(看護・栄養士・クラス担当)の職員の話に傾聴いただきありがとうございました。丁寧な聞き取りと保育への理解、まとめもしっかりしていただきました。

私たちは、あれもこれも不十分とっておりましたが、客観的に見ていただき、取組んでいると判断していただいた所もあり、安堵いたしました。保育を進めながら地域支援や地域交流等のポリシーが、職員にあまり負担がかかっておりましたので良かったです。

第三者評価を受けたことにより、職員の意識が少し変わったように思います。理念、事業計画、利用者支援、適切な保育の大切さ等、再確認しました。非常勤も含めてグループ討議、共通認識が持てました。適切なアドバイスありがとうございました。

《評価後取組んだ事として》

1. 保育の質、保育士の質について考える機会を作りました。
2. 保育事務時間の簡素化、効率化等、今後、継続的に行ってまいります。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり